



# JFRL 情報宅配

## \* 今月のトピックス \*

### 【日本版包装前面栄養表示 (FOPNL) について】

日本版包装前面栄養表示 (FOPNL) についてご存知でしょうか？2025 年 7 月にガイドライン案が公表され、9 月にパブリックコメントの募集が行われました。今後、このパブリックコメントを受けて検討がなされ、今年度中にガイドラインが正式に公表される予定となっています。今回はこの FOPNL についてご紹介いたします。

### ○FOPNL: Front-of-Pack Nutrition Labelling とは？

加工食品の包装の前面に、エネルギー、脂質、食塩相当量などの栄養成分情報を分かりやすく表示する制度を指します。

### ○背景と目的

2015 年に食品表示基準（平成 27 年内閣府令第 10 号）に基づき、義務化された「栄養成分表示」は包装の裏面や側面に小さく記載されていることが多く、「見つけにくい」、「分かりにくい」といった課題が挙げられています。実際に消費者庁が実施した調査では、栄養成分表示を知っている人は約 7 割にとどまり、さらに栄養成分表示を活用している人はその 4 割に過ぎないと報告されています。そこで、消費者庁が中心となり、生活習慣病の予防及び国民の健康増進に向けた食環境づくりの一環として、この FOPNL が検討されてきました。消費者が商品を手にとった際に、栄養情報を一目で理解し、より健康的な食品を選択しやすくすることを目的としています。また、この FOPNL は、既に諸外国では実施されている国もあり、コーデックス委員会や WHO でもその導入が推奨されています。

### ○表示内容と形式

現在のガイドライン案では、熱量（エネルギー）、たんぱく質、脂質、炭水化物、食塩相当量の 5 つの栄養素の含有量と、それらが 1 日に必要な量（栄養素等表示基準値）に対してどのくらいの割合を占めるかをパーセント（％）で示す形式となっています（下図）。デザインはシンプルでありながら、過剰摂取が日本国民の健康課題である食塩相当量の表示が重視されています。これにより、消費者はその 1 食が自身の食生活全体に与える影響を具体的にイメージしやすくなります。



図 消費者庁が示す日本版包装前面栄養表示に用いる様式(ガイドライン案より)

### ○ガイドライン公表後の新たな取り組み

弊財団では、ガイドラインの正式公表後、FOPNL に対応した新たなサービスを提供します。詳細については、[包装前面栄養表示 \(FOPNL\) 専用ページ](#)（※）にてご案内します。どうぞご期待ください。今後とも、食品事業者の皆様のお役に立てるよう、取り組んでまいります。

※包装前面栄養表示 (FOPNL) 専用ページ（弊財団ホームページ）：<https://www.jfrl.or.jp/service/fopnl>

◎来月のトピックスは「海外栄養表示」を取り上げます。

（トピックスは予告から変更の場合がございます。）

※行政情報※

\* 農林水産省 \* (<https://www.maff.go.jp/>)

1. [「令和 6 年地球温暖化影響調査レポート」の公表について] (令和 7 年 9 月 26 日 農産局農業環境対策課地球温暖化対策推進班)

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kankyo/250926.html>

2. [有機酒類の輸出入が可能になります！] (令和 7 年 9 月 26 日 新事業・食品産業部食品製造課基準認証室)

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/ninsyo/250926.html>

3. [食料システム法に基づく計画認定制度の運用等を開始します] (令和 7 年 10 月 1 日 大臣官房新事業・食品産業部食料システム連携推進室)

[https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/kikaku/251001\\_1.html](https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/kikaku/251001_1.html)

4. [「アグリビジネス創出フェア 2025」開催！] (令和 7 年 10 月 10 日 農林水産技術会議事務局研究推進課産学連携室)

<https://www.affrc.maff.go.jp/docs/press/251010.html>

5. [令和 6 年度食料自給率を公表します] (令和 7 年 10 月 10 日 大臣官房政策課食料安全保障室)

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/anpo/251010.html>

\* 厚生労働省 \* (<https://www.mhlw.go.jp/>)

1. [第 119 回コーデックス連絡協議会(開催案内)] (令和 7 年 10 月 7 日 健康・生活衛生局 食品監視安全課 輸入食品安全対策室)

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_64354.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_64354.html)

\* 消費者庁 \* (<https://www.caa.go.jp/>)

1. [機能性表示食品の届出等に関する手引き及び機能性表示食品に関する質疑応答集の一部改正について] (令和 7 年 10 月 1 日 消費者庁食品表示課長)

[https://www.caa.go.jp/policies/policy/food\\_labeling/foods\\_with\\_function\\_claims/notice/assets/food\\_labeling\\_cms205\\_251001\\_40.pdf](https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/foods_with_function_claims/notice/assets/food_labeling_cms205_251001_40.pdf)

2. [令和 7 年 10 月 7 日消食基第 583 号] 食品，添加物等の規格基準の一部を改正する告示について (令和 7 年 10 月 7 日 消費者庁次長)

[https://www.caa.go.jp/policies/policy/standards\\_evaluation/pesticide\\_residues/notice/assets/standards\\_cms208\\_2501007\\_01.pdf](https://www.caa.go.jp/policies/policy/standards_evaluation/pesticide_residues/notice/assets/standards_cms208_2501007_01.pdf)

\* 独立行政法人農林水産消費安全技術センター \* (<http://www.famic.go.jp/>)

1. [肥料等試験法(2025)を掲載しました] (2025 年 10 月 3 日)

<http://www.famic.go.jp/ffis/fert/sub9.html>

2. [令和 7 年度公開調査研究発表会] (2025 年 10 月 15 日 表示監視部 技術研究課)

[http://www.famic.go.jp/event/\\_doc/r07/20251010/kenkyu\\_notice.pdf](http://www.famic.go.jp/event/_doc/r07/20251010/kenkyu_notice.pdf)

☆お知らせ☆

＜講演会のご案内＞

開催日：2025 年 11 月 21 日(金) 会場：大阪産業創造館(大阪府中央区) 4F イベントホール

テーマ：海外の栄養成分表示について，外来アミラーゼ検査法について

詳しくは <https://www.jfrr.or.jp/information/2457> をご覧ください。

皆様のご参加をお待ちしております。

＜フード・フォーラム・つくば 企業交流展示会 2025 に出展します＞

開催日：2025 年 11 月 05 日(水) 会場：つくば国際会議場 (エポカルつくば)

<https://www.fft.gr.jp/page/topics/20251105/poster.pdf>

今年のテーマは「食品の二次機能の取り組み」です。

[農研機構食品研究成果展示会 2025](#) と同時開催です。ぜひご来場下さい。

